

<様式1> 管理運営状況評価書

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

【対象年度:令和3年度】

(①歴史・文化施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名	とうもんの里総合案内所		担当課名	農林課	記入者職氏名	主査・三浦正和
区分	内容・説明					
1 施設及び指定管理者の状況	(1) 設置条例名	遠州南部とうもんの里総合案内所条例				
	(2) 施設設置目的	遠州南部地域の農村文化及び観光資源の総合的な情報提供並びに地域の活性化を図る。				
	(3) 施設が有する設備、機能の概要	総合案内コーナー、加工体験室(調理室)、特産物展示スペース				
	(4) 施設建設年度	平成18年度				
	(5) 耐震性能の有無	有				
	(6) 将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)	檜修繕及び腐食防止塗装(100万円)				
		建物壁面腐食防止塗装(200万円)				
	(7) 指定管理者名	NPO法人 とうもんの会				
	(8) 指定期間	平成29年 4月1日 から 令和4年 3月31日 まで				
	(9) 債務負担行為設定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし	※設定ありの場合、(期間 平成28年度 ~ 令和3年度) (限度額 43,216 千円)			
	(10)施設の管理運営形態	①指定管理料のみによる運営				
	(11)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
	(12)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(13)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし					
(14)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし	※実施ありの場合、(直近の実施年度 令和3年度)				

区分		R01実績	R02実績	R03実績	R04当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	95,000	95,000	95,000	95,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		(実績値)	103,715	107,482	104,562		
	内訳 (施設・設備ごと)	とうももん案内処・管理		25,499	26,736	22,678	
		研修室		3,407	1,953	2,072	
		体験加工室		1,347	505	1,078	
		展示室		69,208	75,595	75,551	
		イベント広場		4,254	2,693	3,183	
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間				
			B平日夜間				
			C土日祝昼間				
			D土日祝夜間				
		(定員 人)	A平日昼間				
B平日夜間							
C土日祝昼間							
D土日祝夜間							
(定員 人)		A平日昼間					
		B平日夜間					
		C土日祝昼間					
		D土日祝夜間					

2 利用状況	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
区分			R01実績	R02実績	R03実績	R04当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費		55	50	49			
	(3)運営日数		311	309	307	309		
	(4)運営人員	①正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		②臨時職員	9.0	9.0	9.0	9.0		

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		R01決算額	R02決算額	R03決算額	R04当初予算額	備考
	①人件費	4,561,195	4,121,705	3,624,355	3,576,100	
	②印刷費	385,379	358,442	366,476	584,000	
	③通信費	257,430	250,314	360,083	277,000	

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など	133,049	288,665	423,307	276,400	
	⑤借上料					
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	349,000	389,500	386,300	390,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)					
	計	5,686,053	5,408,626	5,160,521	5,103,500	
	対前年度増減率		△ 4.9	△ 4.6	△ 1.1	
区分		R01決算額	R02決算額	R03決算額	R04当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	1,085,843	983,399	1,294,072	1,261,200	
	清掃業務	470,720	392,600	739,973	463,200	
	公園樹木管理	181,090	124,650	63,200	253,000	
	浄化槽管理業務	204,873	205,449	205,449	240,000	
	防火設備保守事業	58,860	59,400	59,400	65,000	
	防犯警備事業	170,300	171,600	171,600	175,000	
	空調保守事業		29,700	54,450	65,000	
	②修繕費	193,110	381,458	418,400	250,000	
	③光熱水費	1,389,924	1,284,359	1,422,900	1,770,000	
	④燃料費					
	⑤清掃費					
	⑥保守点検費	9,610	10,927	10,160	15,000	
	⑦その他(施設消耗品)	135,460	431,231	193,947	100,000	
計	2,813,947	3,091,374	3,339,479	3,396,200		
対前年度増減率		9.9	8.0	1.7		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		8,500,000	8,500,000	8,500,000	8,499,700	
(4)合計のうち運営コストの割合		66.9	63.6	60.7	60.0	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する		14,740	12,650	13,750		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		0.3	0.2	0.3		

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	R01決算額	R02決算額	R03決算額	備考
a) 施設使用料収入	14,740	12,650	13,750	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	8,858,000	8,500,000	8,500,000	
収支差額 a)－b)	△ 8,843,260	△ 8,487,350	△ 8,486,250	

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	R01決算額	R02決算額	R03決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)				
c) bに対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	R01決算額	R02決算額	R03決算額	備考
a) 自主事業の収入	15,378,730	14,159,097	15,951,776	
b) 自主事業の支出	13,374,243	13,732,045	13,443,102	
収支差額 a)－b)	2,004,487	427,052	2,508,674	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c)－d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90	97	3	
B サービス内容の満足度	90	94	3	
C 従業員対応の満足度	90	96	3	
D 施設安全対策の満足度	90	96	3	
E 美観・清潔感の満足度	90	97	3	
F 施設の利用者数	95,000	104,562	3	

*協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況 ※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点としてください。

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	0	
2	前年度と同等の収支状況になっている。		
1	前年度より収支状況が縮小している。		
0	収支差額が赤字となっている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	【達成できていない点・主な課題】 ・施設の性質上、独立採算で運営することは厳しい。民と官が密な連携により運営していく施設であると考える。 【いつまでに、どのように対応するか】
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・NPOの会員の年齢が高くなってきており、自然減している状況。今後指定管理者として施設管理をするためには、後継者の育成による継続できる組織としていくことが課題。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・令和4年度～令和8年度の指定管理期間に後継者育成。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計	28	／ 33
----	----	------

V その他自由意見

--